

楽しかった 3校合同レクリエーション

3校の生徒会、児童会が企画したレクリエーションが実施されました。昼休み、小学1年生から中学3年生までみんなで手つなぎ鬼をしました。小1、2年生と中3年生、小3、4年生と中2年生、小5、6年生と中1年生で分かれて行いましたが、なかなか大がかりな行事でした。

想像しているうちは、どうなることかと思いましたが、中学生がほどよく加減をしてくれるので楽しい交流となりました。中学1年生は、さすがに早々とゲームに夢中になり、小学生と競うように楽しんでいました。微笑ましくありがたい光景でした。

休み時間等に絡んでいるのもホッとしますが、きちんとした計画で交流するのも一歩前進と感じました。小学生にとっては益々居心地のよい環境になったことでしょう。又何かの機会と一緒にできるといいと思います。

普段の生活で中2年生は、意識しなくても活動エリアが一緒なので、様子が伝わってきます。朝の読書の時間などは、本当に集中して全員が本の世界に入り込んでいるのが分かります。また、授業中も真剣で各学級が穏やかな表情が印象的です。本校の子ども達も、自然と勉強になるということがたくさんあると思います。



こころとからだの健康アンケートの実施

県臨床心理士会スクールカウンセラー部会による、健康調査を行いました。心が不安定になっている児童生徒を発見するのがねらいです。点数化しますが、それほど精密な診察ができるわけではありません。結果から読み取れるのは、普段の様子から見るとのびのびと生活しているように見える子ども達ですが、中には不安やストレスを強く感じている子もいるということです。今後も、注意深く対応していきたいと思います。

ご家庭でも相談したい場合は、学校の方へお話しください。